

●文中「SC」はサービスセンターの略



9月16日(月)「敬老の日」は家庭ごみと資源化物を平常どおり収集します
 収集日にあたるこの地区のかたはお忘れなく。
 環境都市推進課 ☎(8888)5709

保守点検などに伴いお休みします
 のり、KJM承べたれす。

【9月16日(月)に休館】

▶西部市民SC ☎(8888)8080
 自動交付機(住民票の写しなどを交付)も休止します。

【9月21日(土)に休館】

▶東部市民SC ☎(8553)1039
 ▶南部市民SC別館 ☎(8553)5735
 ▶北部市民SC ☎(845)2261
 自動交付機は利用できません。

【9月28日(土)に休館】

▶南部市民SC ☎(838)1212
 自動交付機も休止します。

今月納期の市税

▶国民健康保険税第3期
 納期限は9月30日(月)です。納期内納付にご協力願います。
 国保年金課 ☎(8888)5634

マイナンバーカードの申請をサポートします

市では、次の日程で写真を無料で撮影し、マイナンバーカードの申請をサポートするサービスを行います。

河辺市民SC ▶9月10日(火)
 雄和市民SC ▶9月12日(木)
 …受付時間はいずれも午前9時30分～正午、午後1時～4時

市民課 ▶平日午前8時30分～午後5時15分、毎月第4土曜日と翌日曜日の午前8時30分～午後4時30分
 ●問い合わせ
 市民課 ☎(8888)5626

気候変動セミナーを開催します



小松由佳さん

「知ろう、考えよう、気候変動に適應するとうことがテーマです。世界や秋田の気候に起きていること、私たちの食や白神山地の未来などについて、さまざまな分野の専門家が話します。参加無料。定員100人。」

日時▶9月18日(水)午後1時～4時
 会場▶ルポールみずほ(山王)

【講師と演題】

- ①日本人女性初のK2登頂者でありフォトグラファターの小松由佳さん「ヒマラヤからの沙漠、気候変動の時代を生きる人々」
- ②前秋田地方気象台長の和田幸一郎さん「秋田県の気象の変化

と防災の取り組み」

③県水産振興センター増殖部長の中林信康さん「温暖化が秋田の海に与える影響」

④西目屋自然保護官事務所の佐々木春佳さん「変化する白神山地、そしてこれから変化する捉えるためにできること」

●申し込み 9月13日(金)まで環境総務課 ☎(8888)5704

「緑のカーテン写真コンテスト」に投票を!

「緑のカーテン写真コンテスト」に応募のあった作品を、市役所1階市民ホールと各市民SC(中央を除く)に展示します。

来場者の投票で、個人・団体の各部門ごとに最優秀賞1点、優秀賞1点を選出します。ぜひ投票をお願いします。

【展示・投票期間】

9月19日(木)から30日(月)まで

●問い合わせ
 環境総務課 ☎(8888)5704

10月から年金生活者の支援制度が始まります

10月から始まる年金生活者支援給付金は、公的年金の収入や所得額が一定基準以下のかたを対象に、年金受給者の生活を支援する

ために年金に上乘せして支給されるものです。対象となるかたには、9月上旬以降、日本年金機構から請求手続きの案内が届きます。詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ

年金生活者支援給付金専用ダイヤル ☎0570-054092
 秋田年金事務所 ☎(865)2392

障がい者就職面接会(きらめき就職面接会)

仕事を探している障がいのあるかたが対象です。要申込。

日時▶9月13日(金)午後1時30分～3時30分

会場▶ホテルメトロポリタン秋田

●申し込み ハローワーク秋田

☎(864)4111

FAX ☎(864)1815

(部門コード43#)

国保の新しい保険証を9月13日(金)に発送します

国民健康保険被保険者証は10月1日に一斉更新となるため、新しい保険証を簡易書留で発送します。

なお、短期被保険者証、被保険者資格証明書をお持ちの世帯には、後日更新の通知を発送します。

●問い合わせ

国保年金課 ☎(8888)5633

9月は

老人保健 福祉月間



秋田市では、「老人の日」(9月15日)がある9月を「老人保健福祉月間」と定めています。一人一人が高齢者や高齢社会について関心と理解を深め、高齢者の保健・福祉の向上や社会参加の推進を通して、誰もが生きがいを持ち健康に生活できる明るく豊かな長寿社会をめざしましょう。

長寿福祉課 ☎(888)5666

標語第一席

キラキラ活躍 ぐんぐんのびろ けんこう寿命

今年度の老人保健福祉月間の標語は、大住・上新城・戸島・日新の各小学校から募集し、第一席には、西友華さん(日新小4年)の右記作品が選ばれました。おめでとうございます。

【その他の入選者(敬称略)】

大住小・小笠原愛育(4年)、佐々木優妃(4年) 上新城小・佐藤栄夏(6年) 戸島小・足利日菜乃(6年) 日新小・石田心菜(4年)、草皆陽貴(4年)、高橋春人(4年)、築瀬結(4年)、横山晴大(4年)

認知症について 考えてみませんか

自分らしく暮らし 続けられる社会に



高齢化が進む中、85歳以上の4人に1人は認知症の症状があるといわれています。認知症は、早期発見、早期治療につなげることで、症状の進行を緩やかにし、今後の生活の備えができるといわれています。

認知症の人が住み慣れた場所で、自分らしく暮らし続けることができるように周りの人が正しい知識を持ち、優しい気持ちで接することが大切です。認知症についてのご相談は、お近くの地域包括支援センターへどうぞ。

★9月は「世界アルツハイマー月間」

秋田市では9月26日(木)まで、ポーター・セリオンを認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジ色にライトアップしています。

★RUN 伴 AKITA 2019

9月29日(日)、認知症のかたやご家族、支援者などが、県内各地からオレンジ色のたすきをつなぎゴールをめざします。今年のゴール(午後の予定)は秋田市役所。ぜひ、ランナーのご声援ください！

地域の支え！ 認知症サポーター



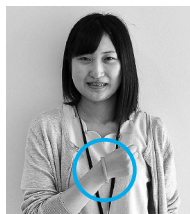
どちらの講座も、会場は中央市民サービスセンター洋室4(市役所3階)。定員各50人。申し込みは9月6日(金)から長寿福祉課へ。☎(888)5666

① 認知症サポーター養成講座

日時 9月20日(金) 13:30～15:30

認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を応援する「認知症サポーター」になります。

秋田市では、すでに2万人以上が認知症サポーターとなっています。受講後は、認知症サポーターの証である「オレンジリング」(下の写真・手首)を差し上げます。



② 認知症サポーター ステップアップ講座

日時 10月16日(水) 13:30～15:30

これまでに「認知症サポーター養成講座」を受けたことのあるかたが対象です。講座内容を復習し、自分にできることや地域での活動などを一緒に考えてみませんか。

エイジフレンドリーパートナー研修会 シニア活躍に向けて ～雇用への理解と人材活用について

参加
無料

日時 10月8日(火)
14:00～16:30

会場 市役所5階正庁

先着▶100人

第一部▶(株)リクルート



宇佐川邦子さん

ジョブズの宇佐川邦子さんによる講演
第二部▶エイジフレンドリーパートナーの取り組み発表と交流会

- ◆ 少子高齢化や労働人口減少により、各業種で深刻な課題となっている「人材不足」。新たな雇用の形と多様な働き方で、能力を最大限発揮できる職場づくりやシニア活躍推進のポイントなどを学びます。
- ◆ エイジフレンドリーパートナー(事業者など)以外のかたでもご参加いただけます！

申し込み 長寿福祉課 ☎(888)5666